**一般社団法人　千葉県作業療法士会**

**平成３０年度　定時総会**

**議案書**

**平成３０年６月１０日（日）１０時～１１時**

**東京湾岸リハビリテーション病院　講義室**

**【第1号議案　定款変更】**

| 旧 | 新 |
| --- | --- |
| 　　　　　　　　　第１章　総則（公告方法）第５条　当法人の公告は、電子公告により行う。ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、官報に掲載して行う。２　一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「法人法」という。）第３３２条第１号の規定により、公告の期間は、定時社員総会終結の日より５年間とする。　　　　　　　　　　第２章　社員及び会員　（予備代議員の予選）第１１条　代議員が欠けた場合又は代議員の員数を欠くこととなるときに備えて　補欠としての代議員である予備代議員を選挙することができる。　　　　　　　　　　第４章　社員総会（定足数）第３４条　総会は、総社員の議決権の過半数を有する社員の出席がなければ　開会することができない。（議決権行使書面）第３８条　第３６条の表決において、社員が自らの議決権を電磁的方法又は書面で行使する場合は、法人法施行規則第７条各号の議決権行使書面によるものとする。また記載すべき事項は次に掲げるものとする。（１）各議案についての賛否又は棄権（２）議決権の行使の期限（３）議決権を行使すべき社員の氏名２　前項の議決権行使の期限は、　総会直前の事務局の業務終了時とする。　　　　　　　　　　第5章　理事会（定足数等）第４６条　第３４条及び第３５条並びに第３７条の規定は、理事会に準用する。この場合において、規定中の「総会」とあるのは「理事会」と、「総社員の議決権」とあるのは「全理事」と、「社員」とあるのは「理事」と読み替えるものとする。２　前項の読み替えにおいて、第３７条第２項に規定する「議長」は「会長」と読み替えるものとする。　　　　　　　　　　第６章　資産及び会計（管理）第４９条　当法人の資産は、会長が管理し、その方法は理事会の議決により　定める。第８章　　事 務 局（書類及び帳簿の備え置き）第５６条　当法人の事務局に、次の書類及び帳簿を備え置く。ただし、他の法令により、これらに代わる書類及び帳簿を備えたときは、この限りではない。（１）定款（２）社員・会員名簿（３）社員及び会員の異動に関する書類（４）登記に関する書類（５）定款に定める機関の議事に関する書類（６）計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書（７）資産、負債及び正味財産の状況を示す書類（８）その他、必要な書類等第１１章　雑則（委任）第６２条　この定款に定めるもののほか、当法人の運営に関し必要な事項は、理事会の議決により別に定める。（法令の準拠）第６３条　この定款に規定のない事項は、すべて法人法その他の法令によるものとする。　　　　　　　　第１２章　附則１　この定款は、当法人が設立された日より施行する。２　千葉県作業療法士会の会員は、第１３条の規定にかかわらず、当法人の設立の日に当法人へ入会したものとみなす。 ３ 当法人の設立時の社員は、次に掲げる者とする。設立時社員 （３名 氏名省略）４ 当法人の設立時の役員は、次に掲げる者とする。　設立時役員　（理事１５名・監事２名 氏名省略）５ 当法人の設立当初の役員の任期は、第２２条の規定にかかわらず、設立した日から平成２２年度の定時総会の終結の時までとする。６ 当法人の設立初年度の事業計画及び収支予算は、第５０条の規定にかかわらず、設立総会の定めるところによるものとする。７ 当法人の設立当初の事業年度は、第６条の規定にかかわらず、設立した日から平成２２年３月３１日までとする。８ 当法人の設立当初の入会金及び会費は、第１４条の規定にかかわらず、次に掲げる額とする。ただし、下記の入会金については、設立直前まで千葉県作業療法士会の会員であったものが、一般社団法人千葉県作業療法士会に入会する場合は、免除する。（１） 正 会 員 入会金 １,０００円　年会費　５，０００円（２） 賛助会員 入会金 １,０００円　年会費　５，０００円９ 従来千葉県作業療法士会に属した権利義務の一切は、当法人が継承する。以上、一般社団法人千葉県作業療法士会設立のため、この定款を作成し、設立時社員が次に記名押印する。平成２１年６月７日設立時社員 （３名 氏名省略） | 　　　　　　　　　　　第１章　総則（公告方法）第５条　当法人の公告は、電子公告により行う。ただし、やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、当法人事務局の公衆の見やすい場所に、掲示する方法による。２　一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（以下「法人法」という。）第３３２条第１号の規定により、公告の期間は、定時総会終結の日より５年間とする。　　　　　　　　　　第２章　社員及び会員　（予備代議員の予選）第１１条　代議員が欠けた場合又は代議員の員数を欠くこととなるときに備えて、補欠としての代議員である予備代議員を選挙することができる。　　　　　　　　　　第４章　社員総会（定足数）第３４条　総会は、総社員の議決権の過半数を有する社員の出席がなければ、開会することができない。（議決権行使書面）第３８条　第３６条の表決において、社員が自らの議決権を電磁的方法又は書面で行使する場合は、法人法施行規則第７条各号の議決権行使書面によるものとする。また記載すべき事項は次に掲げるものとする。（１）各議案についての賛否又は棄権（２）議決権の行使の期限（３）議決権を行使すべき社員の氏名２　前項の議決権行使の期限は、当該総会直前の事務局の業務終了時とする。第5章　理事会（定足数等）第４６条　第３４条及び第３５条並びに第３７条の規定は、理事会に準用する。この場合において、規定中の「総会」とあるのは「理事会」と、「総社員の議決権」とあるのは「全理事」と、「社員」とあるのは「理事」と読み替えるものとする。２　理事会の議事録には、会長及び出席した監事が署名又は記名押印しなければならない。　　　　　　　　　　第６章　資産及び会計（管理）第４９条　当法人の資産は、会長が管理し、その方法は理事会の議決により別に定める。第８章　　事 務 局（書類及び帳簿の備え置き）第５６条　当法人の事務局に、次の書類及び帳簿を備え置く。ただし、他の法令によりこれらに代わる書類及び帳簿を備えたときは、この限りではない。（１）定款（２）社員・会員名簿（３）社員及び会員の異動に関する書類（４）登記に関する書類（５）定款に定める機関の議事に関する書類（６）計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書（７）資産、負債及び正味財産の状況を示す書類（８）その他、必要な書類等第１１章　　雑　則（委任）第６２条　この定款に定めるもののほか、当法人の運営に関し必要な事項は、理事会の議決により別に定める。（法令の準拠）第６３条　この定款に規定のない事項は、すべて法人法その他の法令によるものとする。附則１　この定款は、当法人が設立された日より施行する。附則１　この定款は、平成２３年７月１日一部改正し、同日より施行する。 |

**【第2号議案　平成29年度　事業報告】**

**平成29年度　活動総括**

一般社団法人千葉県作業療法士会　会長　池澤　直行

いつも県士会の活動にご理解ご協力ありがとうございます。

　平成29年度の活動は、前年度から引き続き、千葉POSやC-RATなどの他職種と連携した活動を推進するとともに、県士会自体の活性化に向けた取り組みや、事務の見直しによる効率化をはかりました。

　具体的には、M@mail（マメール）を使った会員との情報共有の推進や、協会50周年事業における県士会キャッチフレーズの考案と学会でのコンテスト、ホームページコンテンツの充実、インターネットバンキングによる送金業務の負担軽減、クラウド活用による紙資料の削減、などを進めました。

また、本来はもっと以前にやらなければならなかった定款の変更にも取り組みました。

託児サービスについては、マニュアルを作成し、会場などの要件に左右されてしまう課題も残っていますが、なんとか実施できる体制を整えてきています。

平成29年度の重点目標は、①会員の情報収集（どの市町村にどのような会員が存在するか、個人情報の取扱いに関する規程などを整えた上で把握する）②会員への情報伝達体制の確立（必要な情報を迅速に届け、かつ会員からの意見や情報を収集する）③生活行為向上マネジメント（MTDLP）の普及推進④他職種・行政との連携の推進を掲げてきました。①、②については、前述したM@mailを活用していますが、現在90名程度と、まだまだ加入率が低調です。活発に活動する会員を、せめて全会員の1割程度は確保したいと考えています。③については、引き続き精力的に研修活動を行いました。もう少し精神科領域の会員の参入を促したいところです。④については、人材育成は進んできていますが、そのあとの人材バンク的な機能の整備がまだ途上にあり、今年度も引き続き取り組んでいきます。

　また、29年度は代議員選挙を執行し、41名の立候補がありました。選挙区によっては定数を超えたところもあったのですが、全体としては定数を超えなかったため、投票選挙には至りませんでした。しかし、役員（理事・監事）選挙の立候補については、定数を超える立候補があり、県士会として初めて投票選挙を行うこととなりました。代議員にせよ役員にせよ、このようにきちんと会員の信任を得るプロセスを経て選出されることが望ましいと思います。また同時に、やる気のある会員が育ってきていることを実感しています。

　私は、会員が主体的に活動するためには、きっかけとなる具体的な取り組み（事業）が必要だと考えていますが、その取り組みは誰かから押し付けられたものではなく、会員自身が価値を感じるものであるべきだと思っています。会長職を務めた5年間、県士会がそのような気風に満ちた組織になることを目指してきたつもりですし、その成果の一端が、今回の立候補者の数に反映されたのではないかと思っています。

引き続き、県士会の活動に関心を寄せていただけますよう、お願いします。

**事務局　庶務部**

（１）総会の開催

平成29年度定時総会

日時：平成29年6月25日（日）

場所：東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

出席者：30名

平成29年度第1回臨時総会

日時：平成29年8月23日（水）

場所：東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

出席者：30名

平成29年度第2回臨時総会（平成30年度予算総会）

日時：平成30年3月21日（水・祝）

場所：東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

出席者：30名

（２） 理事会および審議事項

第1回理事会　　平成29年4月24日（月）　東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

H29年度決算総会の検討、渉外部担当・学術部長変更の承認、学会委員長の検討、派遣依頼、各市町村のリハビリ協議会への後援・情報提供について、HPへの無料掲載基準（他士会）・HPコンテンツのインタビューについて、千葉県高齢者保健福祉計画および認知症推進協議会への提言・意見の検討県士会銀行口座のインターネットバンキング利用の検討、人材育成研修会・千葉市サマーフェスティバル・異業種研修会・マメールについて、他職種参加の研修会参加費について、POSの県内周知のための千葉POS企画の検討、OT士会人材バンク登録と派遣についての検討、士会PC保管場所の再考について、研修会参加の懲罰について　　他報告事項

第2回理事会　　平成29年5月24日（水）　　東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

Ｈ29年度決算総会の検討、各種派遣依頼に対する人選について、渉外部担当・規定整備担当の検討、県士会銀行口座のインターネットバンキング利用の検討、研修会参加に関する対処と把握について、委員会派遣による宿泊費の捻出について、託児利用の流れについて、学会の広報について、OT士会人材バンク登録と派遣についての検討、備品購入の検討、HPへの研修会無料掲載についての検討、後援依頼等について　　他報告事項

第3回理事会　平成29年6月19日（月）　 東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

Ｈ29年度決算総会の最終打ち合わせ、千葉地裁からの法人理事変更届と過料について、県士会銀行口座のインターネットバンキング利用の検討、渉外部担当・規定整備担当の検討、オンデマンドの研修掲載依頼（ＨＰ賛助会員規定）の検討、企画委員会企画の検討、ＯＴ士会人材バンク登録と派遣についての検討、後援依頼等について、名簿について、研修会の当日中止基準及び周知について、教育部の会計業務について　　他報告事項

第4回理事会　平成29年7月27日（木）　東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

千葉POS研修について、千葉地裁からの法人理事変更届と過料について、渉外部担当の検討、規約委員

会の活動について、九都県市合同防災訓練について（C-RAT）、養成校との協働について、HCRへの協力

について、特別支援教育に関わる教員アドバイザー制度（案）設置について、研修会参加費基準の検討、

認知症リハ研修実行委員会　予算修正のお願いについて、託児マニュアルについて、地域ケア会議・介

護予防に関する人材育成研修会の参加者確認、名誉会員について、後援依頼等について、企画委員会の

予算について、クラウドについて、銀行口座について　　他報告事項

第5回理事会　平成29年8月23日（水）東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

会費振替システムと事務局ＰＣについて、　補正予算の検討（企画委員会）、9月3日の松戸市連合体設立総会シンポジウムへのOT推薦について、現職者研修終了印と事例研究受講印の事務局手続きについて、研修会資料の外部発注先の相談、託児マニュアルについて、OT士会人材育成研修会について、OT協会地域研修会について、マメールについて、千葉県作業療法士学会進捗状況、インターネットクラウド利用について、50周年記念事業について　　他報告事項

第6回理事会　　平成29年9月20日（水）　東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

日本OT協会　認知症作業療法推進委員会の参加者について、託児事業について、養成校との協働について、研修会中止の判断時期について、HPコンテンツについて、法人理事変更届と過料について、武藤会計事務所との契約について　　他報告事項

第7回理事会　平成29年10月24日（火）　東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

千葉地裁からの法人理事変更届と過料について、講師謝金等での源泉徴収票の発行について、マメール運用規定について、育成研修と人材バンク規定の検討事項、特定の政治家や団体に対する対応について、養成校との協働について、名誉会員基準と表彰制度の検討、研修会参加費基準の検討、教育部業務一部事務局へのお願いについて、後援依頼等について、MTDLP特設委員会より暫定ファシリテーターの追加について　　他報告事項

第8回理事会　平成29年11月21日（火）　東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

企業からの研修依頼に対する対応、H30年度代議員選挙について、H30年度予算総会について、マメール運用規定について、育成研修と人材バンクについての検討、養成校との協働について、名誉会員基準と表彰制度の検討、研修会参加費基準の検討、教育部業務一部事務局へのお願いについて、HPの関連団体リンクについて、協会特別表彰について、福祉用具委員会の設置について、年賀状に関する広告への対応について、後援依頼等について、ブロック・リーダー研修会について　　他報告事項

第9回理事会　平成29年12月19日（火）　東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

H30年度予算総会について、認知症事例検討会の同意書の確認と検討、事務局補正予算について、千葉県医療団体連携の会への加入と規約の承認、H30年度の役割、千葉POS西山会長の知事表彰について（祝電について）、人材バンクについて（全体の枠組みの検討と今後の進め方）、C-RATについて（県との協定、研修会）、災害対策指針の検討、福祉用具委員会の設置について、委員会での機器購入と使用後の保管について、千葉県高次脳機能障害ネットワーク連絡協議会報告と県士会への要望について、養成校の臨床実習アンケート依頼について、47委員会について（オブザーバー参加）、会費の見直しのスケジュールについて、後援依頼等について、特別支援教育に関する人材育成研修会　　他報告事項

第10回理事会　平成30年1月29日（月）　東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

H30年度予算総会・定時総会について、事務局補正予算、名誉会員基準と表彰制度の検討、福祉用具委員会の設置について、委員会での機器購入と使用後の保管について、養成校との協働について、公開講座について、後援依頼等について　　他報告事項

第11回理事会　平成30年2月22日（木）　東京湾岸リハビリテーション病院　5階講義室

H30年度予算総会について、H30定時総会と理事選挙について、次年度会員休会届け出について、他団体申請について、養成校への訪問と卒業式の3役参加について、人材バンクについて（地域からの依頼に対応する流れ）、学術部と調査部による調査について、後援依頼等について　　他報告事項

２．会員原簿、名簿の作成

・新入・転入会員の加入受付、規約等加入書類の送付、異動・退会手続き

・会員名簿・会費管理用データベースの新規作成

　　・日本作業療法士協会会員管理システムの更新

　　・休会申請の受付・処理

３．内外公文書の作成・発送・収受・保管に関すること

・施設使用願い、講師派遣依頼、講師依頼、委員派遣依頼、委員推薦依頼

・役員・各部局委員の委嘱状の作成

・その他関係団体への文書送付

４．後援名義の使用許可

4月　ドリームバスケ千葉大会2017

6月　ドリームカップ2017、2017第1回千葉県がんのリハビリテーション研修会、千葉県回復期リハビリテーション連携の会　第7回全県大会

8月　第13回「医療安全大会」、「一般市民公開講座」（特定非営利活動法人一歩一歩）、ちば県民いい歯とお口の健康ウィーク「いい歯のイベント2017」、訪問介護フォーラム2017

9月　「第4回安房地域包括ケア推進セミナー」

10月　第8回千葉コルツァカップ

12月　第30回日本ハンドセラピィ学会学術集会、第1回スポーツで元気になるフェスタ

2月　「交通事故被害者支援千葉県講習会」（一般社団法人交通事故被害者家族ネットワーク）

５． ニュース等の発送

(ア) 封入作業委託先：千葉県身体障害者福祉事業団　更生園

(イ) 発送回数：ニュース6回、学会抄録1回、学術誌1回

(ウ) 発送先：会員勤務先、自宅会員

６．生涯教育ポイントシール管理・発送

７．日本作業療法士協会、関係団体との連携窓口

**事務局　財務部**

以下1～8について、雇用事務員へ指示の元、事業を遂行した。

１．年会費未納・滞納の会員の究明化と催促状送付

２．一般社団法人 千葉県作業療法士会の親口座の管理

３．手続き済みの会員の口座より、年会費自動引き落としに関わる作業とシール送付

４．口座振替用紙の保管

５．口座に直接年会費を入金した会員の情報管理とシール送付

６．税理士の指導を仰ぎ、会計管理に関わる各種書類の作成と保管

７．税理士の指導を仰ぎ、会計監査に関わる事務業務

８．会費の見直し

**学術部**

１．学術部全体会

1)第1回：平成29年9月2日（土）…出席者7名

2)第2回：平成30年3月10日（土）…出席者7名

２．精神障害委員会…研修会開催（年1回）

テーマ：精神科病院における身体リハに関する実技研修

日程　：平成29年11月12日（日）　12:30～16:30

会場　：千葉県立保健医療大学仁戸名キャンパス

講師　：菊池大典（さわやか訪問看護リハビリステーション、認定作業療法士）

　　　　松原忠之（青木病院、作業療法士）

参加者：20名

３．発達障害委員会…研修会開催（年2回）、その他

1)テーマ：特別支援教育における作業療法（OT）の具体的活用

日程　：平成29年8月20日（日）　10:00～15:00

会場　：千葉県立保健医療大学幕張キャンパス

講師　：津村香澄（浦安市立浦安小学校、特任教諭）

　　　　谷江寿子（浦安市立富岡小学校、通級指導教室担当）

　　　　遠藤冴子（浦安市教育委員会、作業療法士）

　　　　三屋邦明（千葉県千葉リハビリテーションセンター、作業療法士）

　　　　平野大輔（国際医療福祉大学、作業療法士）

　　　　有川真弓（千葉県立保健医療大学、作業療法士）

参加者：51名（作業療法士32名、教諭18名、理学療法士1名）

2)テーマ：子どもに合わせた教材作り

日程　：平成29年11月26日（日）　10:30～15:30

会場　：国際医療福祉大学成田キャンパス

講師　：岩﨑清隆（NPO法人ぷねうま群馬代表、作業療法士）

参加者数：36名

3)その他

アンケート実施：「行政勤務作業療法士の実態調査」について調査部と合同実施

教員向けアドバイザー制度：フォーマット検討済み、実施方法検討中

４．老年期障害委員会…意見交換会（年1回）、その他

1)意見交換会

日程　：平成29年9月3日（日）　9:30～11:30

会場　：千葉市中央区コミュニティセンター

テーマ：OT視点で生活をマネジメントしてみよう！

参加者数：3名（委員も参加し、グループワーク実施）

2)認知症GP事例集積合同会議

日程　：平成30年3月25日（日）12時00分～13時00分

会場　：八千代リハビリテーション学院

参加者：6名（うち委員4名）

3)県士会学会

日程　：平成30年3月11日（日）

会場　：君津中央病院付属看護学校

参加形式：ワークショップ等へ座長・ファシリテーターとして参加

５．学術誌編集委員会

1)平成29年度学術誌…平成30年3月に第7号発行

**教育部**

（教育部員人数：27名）

１．教育部会

１）全体会議

* 1. 平成29年5月31日（部長、会計、担当理事、共通研修・選択研修リーダー；出席者8名）
	2. 平成29年7月25日（部長、会計、担当理事；出席者4名）
	3. 平成30年2月16日（部長、会計、生涯教育推進委員、担当理事、共通研修・選択研修リーダー；出席者8名）

　２）共通・選択各研修会運営会議（適宜）

２．生涯教育担当者会議出席

　　　日時：平成29年11月11、12日

　　　場所：東京文具共和会館

　　　担当者：吉野　智佳子（生涯教育推進委員）

３．研修会

１）第1回現職者共通研修

　　　日時：平成29年10月15日（日）9：30～16：30

　　　会場：千葉県立保健医療大学　幕張キャンパス

　　　テーマ及び講師

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| テーマ（各90分） | 講師 | 参加人数 |
| ①　作業療法生涯教育概論 | 福山　英明 | 42 |
| 1. 職業倫理
 | 神間　俊男 | 41 |
| ③　作業療法の可能性 | 土居　義典 | 41 |
| ④　事例研究１；事例検討方法論 | 佐藤　大介 | 42 |

　２）第２回現職者共通研修

　　　日時：平成29年11月12日（日）9：30～16：30

　　　会場：国際医療福祉大学　成田キャンパス

　　　テーマ及び講師：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| テーマ（各90分） | 講師 | 参加人数 |
| ⑤　作業療法における協業・後輩育成 | 福田　均 | 51 |
| ⑥　保健・医療・福祉と地域支援 | 池澤　直行 | 51 |
| ⑦　実践のための作業療法研究 | 吉野　智佳子 | 51 |
| ⑧　日本と世界の作業療法の動向 | 石井　清志 | 51 |

　３）第３回現職者共通研修

　　　日時：平成30年2月4日（日）10：00～15：00

　　　会場：千葉県立保健医療大学

　　　テーマおよび講師：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| テーマ（各90分） | 講師 | 参加人数 |
| ⑨　事例研究２；事例検討 | 岡村　太郎、尾澤　麻美子、小町谷　真優美、佐藤　大介、斎藤　綾香、嶌野　敦子、野口　晴康　、 | 38 |
| ⑩　事例研究３；事例報告 | 岡村　太郎、尾澤　麻美子、小町谷　真優美、佐藤　大介、斎藤　綾香、嶌野　敦子、野口　晴康　、 | 38 |

４）現職者選択研修

日時：平成29年12月10日（日）9：30～16：30

　　　会場：国際医療福祉大学　成田キャンパス

　　　内容：精神障害領域

　　　テーマ及び講師

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| テーマ | 講師 | 参加人数 |
| ①　精神障害作業療法の基礎知識 | 勝嶋　雅之 | 20 |
| ②　精神障害作業療法関連のトピックス | 友利　幸之介 |
| ③　精神障害作業療法の展開方法 | 福田　均 |
| ④　精神障害作業療法の実践 | 太田　一成 |

４．その他

　　　現職者共通研修終了印の郵送受け付け（4件）

　　　SIGなどでの事例研究３（事例報告）の受付（6件）

**広報部　広報委員会**

H28年度事業報告

　作業療法士会ニュース

１．ニュースの発行　年間６号発行

　　２．総会資料の発行　年２回（定時総会・予算総会）

　　３．ブロック便りの掲載

　推進活動

　　１．働く現場見学の企画・実施・見直し（問い合わせ２件）

　　２．他の部署との連携を強化し、県士会やブロック活動の魅力をニュース発行に合わせて掲載。

　　３．県士会パンフレット修正

　　４．県士会及び本協会パンフレット送付

**広報部　ＨＰ委員会**

１．委員会会議開催（全1回　委員：3名）

　　平成29年9月19日

２．HP掲載活動

・求人広告掲載（件数：36件）

　・研修会掲載（件数：31件）

３．ホームページリニューアルについて

　・求人フォーム カスタマイズ

　・研修会一覧 検索機能設置

　・研修会詳細ページ（シェア・ツイートボタンの追加）

**事業部　渉外委員会**

１．ＮＰＯ法人千葉県精神保健福祉協議会に団体加入し、常任理事・理事を派遣

（勝嶋・宇田川）

以下のイベントに実行委員・当日手伝い等を派遣

◎心のふれあいフェスティバル（H29．5.17）（中澤）

◎精神障害者バレーボール大会（H29.9.27）（安達）

◎心の健康フェア（H29.11.15）（辻本）

◎地域移行支援セミナー(H30.1.20)（藤土）

　２．千葉県精神保健福祉協議会顕彰の推薦（石井）

３．介護認定審査会委員・障害者介護給付費等審査会委員の推薦

各市へ介護認定審査会委員13名　・　各市へ障害者介護給付費等審査会委員7名

４．千葉県介護支援専門員協議会への理事・代議員派遣（茂木・細山・坂本）

５．千葉県総合支援協議会（千葉県障害者計画策定推進本部会）および精神障害者地域移行推進専門部会への委員派遣（池澤・桑田）

６．千葉県地域リハビリテーション協議会員の派遣（滑川）

７．千葉県高齢者保健福祉計画策定・推進作業部会への委員派遣（横山）

８．千葉県介護保険関係団体協議会への団体加入、委員派遣（横山）

　９．千葉地域リハビリテーション連絡協議会の委員派遣（多田）

10．市原市在宅医療・介護連携推進会議への委員派遣（菅野・松田）

**事業部　認知症リハビリテーション専門職研修実行委員会**

1．実行委員会会議　計4回

平成29年4月13日（木）・5月15日（月）・7月11日（火）・9月26日 （火）

２．平成29年度千葉県認知症リハビリテーション専門職研修；基礎コース

　　　日　　時：平成29年8月5日（土）　9：50～17：00

　　　　　　　　平成29年8月6日（日） 10：00～17：00

　　　会　　場：八千代リハビリテーション学院

　　　参加者数: 100名（ＯＴ　54名　ＰＴ　39名　ＳＴ　7名）

３．平成29年度認知症リハビリテーション専門職研修；応用コース

　　（認知症アップデート研修を兼ねる）

　　　日　　時：平成29年10月29日（日）　10：00～17：00

　　　　　　　　平成29年11月19日（日） 10：00～17：00

平成29年12月3日（日） 10：00～17：00

　　　会　　場：八千代リハビリテーション学院

　　　参加者数：70名（ＯＴ　40名　ＰＴ　24名　ＳＴ　6名）

４．認知症ＧＰ事例検討会　　※学術部老年期障害委員会との共催

　　　日　　時：平成30年3月25日（日）　10：00～12：00

　　　会　　場：八千代リハビリテーション学院

　　　参加者数：ＯＴ　11名

**事業部　生活期リハ実務者研修**

１．実行委員会会議の開催（平成29年度　全8回　委員：OT 3名 PT4名 ST2名）

　第1回：4月20日　第2回：5月18日　第3回：6月15日　第4回：7月19日　第5回8月22日

　第6回：9月28日　第7回：11月1日　第8回：平成30年1月25日　第9回3月29日

　２．第8回生活期リハビリテーション実務者研修会の開催

　　開催日：平成29年11月11日・12日

　　会場：千葉県立保健医療大学　幕張キャンパス

　　参加者数：81名（OT9名、PT68名、ST4名）

　内容：【在宅に必要な医療知識】

在宅場面で遭遇するであろう急変時や医療機器の対応について

【活動と参加に結びつけることができるリハビリ専門職になろう】

地域包括ケアシステム・医療介護報酬同時改定・リハリハ連携・事例報告・地域資源などについて

**事業部　災害対策委員会**

１、委員会会議の実施（２回）

２、研修会の実施

１）PFA研修会

平成２９年５月14日　県立保健医療大学幕張キャンパス

　　　　参加OT１４名（うち非会員2名）、他職種４名、

　　２）HUG研修会

　　　　平成29年１０月１日　東京湾岸リハビリテーション病院

　　　　参加者OT４名、多職種１名

３、ネットワークの構築

マメールを使用。安否確認の訓練を行う。

４、他団体との連携

PT・OT・ST合同災害対策会議への参加

C-RAT幹部会議への参加

C-RAT講演会への手伝い派遣（平成30年1月27日　千葉市文化センター）

JAOT合同安否確認訓練（マメールにて安否確認実施）

５、その他

　　千葉県作業療法士会災害対応指針（案）の作成

9都県市合同防災訓練参加・防災ブース設置

千葉県作業療法士学会にて災害対策委員会ブースの設置

**事業部　企画委員会**

１．第44回国際福祉機器展　作業療法士会ブース運営参加

　東京都作業療法士会の呼びかけにより、神奈川県作業療法士会、山梨県作業療法士会とともにブース運営に携わった。

　①打ち合わせ会議参加（東京都内）　5/27、7/15、8/27　　参加者：のべ3名

　②第44回国際福祉機器展　作業療法士会ブース運営

　　会期：9/27・28・29　　場所：東京ビッグサイト　協力参加者：のべ15名

２．日本作業療法士協会設立50周年記念事業　懇親会

　　　日時：平成29年9月30日（土）17:00～19:00

　　　場所：TKPガーデンシティ千葉（千葉市中央区問屋町1-45）

　　　参加者：32名、小川恵子先生、杉原素子先生

３．日本作業療法士協会設立50周年記念事業関連事業

　①反省会と今後の活動計画

　　　日時：平成30年10月10日

　　　場所：東京湾岸リハビリテーション病院

　　　参加者：6名

　②第19回千葉県作業療法学会での「キャッチフレーズ」投票

　　　あなたの『したい』を叶えたい

４．第19回千葉県作業療法学会　学生対象プログラム「つながろう あなたとわたしの 作業療法」

　学会実行委員と共同企画で開始した。

　　　日時：平成30年3月11日（日）11:45～12:45

　　　場所：君津中央病院付属看護学校（2階 第7会場：教室1）

　　　参加者：学生22名、作業療法士7名

**事業部　地域連携推進委員会**

（１）Ⅰ～Ⅳについて、検討を進め実施した。

　　　Ⅰ．地域リハビリテーション人材育成研修会の開催

Ⅱ．ネットワークの構築と推進

Ⅲ．各市町村で活動・活躍しているOTの情報を収集し委員を増員

Ⅳ．地域連携推進研修会の開催

（２）Ⅰ～Ⅳの詳細

Ⅰ．地域リハビリテーション人材育成研修会の開催

・“StepⅠ研修”　として『地域ケア会議に資する作業療法士の人材育成研修』実施

①9／10　〔千葉市ハーモニープラザ〕　参加者数：会員27名　委員13名

・“StepⅡ研修”　として千葉POS『千葉県介護予防の推進に資する専門職育成研修』へ協力

①松戸会場　平成29年11月18日（土）参加OT数：12名

②市原会場　平成30年 1月 6日（土）参加OT数：5名

③茂原会場　平成30年2月25日（日）参加OT数：8名

Ⅱ．ネットワークの構築と推進

　　・M@mailの導入（H30.4.16現在　登録者90名）

Ⅲ．各市町村で活動・活躍しているOTの情報を収集し委員を増員

　　・委員増員15名（総勢30名）

Ⅳ．地域連携推進研修会の開催

・H30.3.18　千葉市きぼーるにて、異業種講演による地域診断、生活支援、マーケティングのknow-how

参加者数：会員3名　委員18名

Ⅴ．OT啓発活動

　　・H29.7.23　千葉ハーモニープラザサマーフェスティバルに参加（対象：市民250名）

（３）会議開催(4回)

　　①日時：H29.6.14　　　場所：千葉県千葉リハビリテーションセンター

　　②日時：H29.10.3　　　場所：千葉県千葉リハビリテーションセンター

　　③日時：H29.12.1　　　場所：船橋市立リハビリテーション病院

　　④日時：H29.2.10　　　場所：船橋市立リハビリテーション病院

**調査部**

（部員人数：5名）

１．調査部会議

　２回実施

　　①11月30日　②3月20日

２． 活動について

学術部発達障害委員会との協働による行政勤務作業療法士の実態調査実施

**保険部**

（部員人数：13名）

１．保険部会議

　①7/18　②9/5　③12/14　④1/22　⑤3/26

２． 活動について

ニュース年4回発行実施　（詳細は県士会HP保険部欄にて）

保険部会議年5回実施

保険部相談メール　3件に対応しました

ホームページに保険部項目完成により保険部ニュースと保険情報を早期提供が可能になりました

**福利厚生部**

１．平成29年度 新人・会員オリエンテーション

日時：平成29年12月3日（日）14:00～17:00

場所：千葉県教育会館303会議室

内容：①各部局の説明

　　　　②基調講演　永野亮太氏（障害者支援施設 聖マーガレットホーム）

参加者数：新人26名　非会員1名　　理事2名　福利厚生部員5名

５．託児事業：今年度実施なし

**ブロック活動部**

　１.会議

平成30年2月15日（木）19:00～21:30

　会場：千葉県立保健医療大学　幕張キャンパス（6名参加）

１）ブロックでの広報や情報共有について

　　　２）年間スケジュールの・調整および作成案について

　２.研修会

　　平成30年3月17日（土）10:00～12:30

千葉県作業療法士会　ブロック・リーダー育成研修会（18名参加）

会場：千葉県立保健医療大学・幕張キャンパス

テーマ１「県士会組織の在り方について」　池澤会長

テーマ２「学会の運営について」　　須藤学会委員長

**ブロック活動部　東葛北部ブロック**

１．ブロック会議

　　　4/17（月）、6/12（月）、7/22（土）、10/16（木）、12/17（日）、計５回開催

２．ブロック交流会

平成29年度　千葉県作業療法士会　東葛北部ブロック　交流会

日　時：平成29年8月19日（土）　19時～

場　所：酒豪吉春　柏西口店

３．研修会

平成29年度千葉県作業療法士会東葛北部ブロック研修講座

　　　テーマ：「認知機能と自動車運転」

講　師：千葉県立保健医療大学　藤田佳男氏

日　時：平成29年12月17日（日）

　　　会　場：柏メンタルクリニック

　　　参加者数：９名

**ブロック活動部　東葛南部ブロック**

1．ブロック会議

　日時：5/1、6/23、8/25、10/27、12/22、2/23（計6回開催）

場所： 東京湾岸リハビリテーション病院

2．研修会

①第1回研修会

日時：平成29年8月10日

テーマ：「Summer Festival～千葉OT！個力結集！燃やせ心を！想いを！！～」

講師：池澤直行氏（市川市障害支援課）

北村新氏（東京湾岸リハビリテーション病院）

金丸泰子氏（介護老人保健施設クレイン）

平野大輔氏（国際医療福祉大学成田保健医療学部作業療法学科）

吉田太樹氏（東京湾岸リハビリテーション病院）

　　参加者：14名、ブロック委員：7名

②第2回研修会

日時：平成29年12月2日

テーマ：「病院・施設から生活、活動と参加に繋がるOBPとトップダウンの作業療法実践」

講師：藤本一博氏（茅ヶ崎新北稜病院、湘南OT交流会）

場所：船橋総合病院

参加者：23名、ブロック委員：5名

　③第3回研修会

日時：平成30年2月4日

テーマ：「医療機関における就労支援～脳血管疾患発症後の方に関する支援の紹介～」

講師：峯尾舞氏（北原国際病院）

　　　齋藤陽子氏

場所：船橋リハビリテーション病院

参加者：9名、ブロック委員：4名

**ブロック活動部　千葉中央ブロック**

１．研修会

　テーマ：高次脳機能障害の評価・介入のポイント

　　　　　〜介入初期から退院後の生活まで、各ステージで必要な評価・ポイントとは〜

　講師：小倉 由紀 氏

　日時：平成29年11月5日（日）

　　　　１３：３０〜１６：４５（受付１３：００〜）

 場所：千葉県千葉リハビリテーションセンター

　参加者：34名+スタッフ7名　計41名

2．千葉市健康づくり大会

日時：平成29年10月14日（土）、場所：イオン幕張新都心、参加者：80名程度

3. 会議

会議　4回（H29/5/11、7/3、10/26、H30/3.6）

**ブロック活動部　東総ブロック**

１．研修会

　①テーマ： 心を動かす作業療法の実践 ～作業療法の考え方・事例紹介～

　　日時：平成29年6月11日　　場所：佐原中央病院　参加者：36名

　②テーマ： はじめてのシーティング ～OTの視点を活かして～

　　日時：平成30年2月19日　　場所：国際医療福祉大学成田キャンパス　参加者：11名

2．会議

ブロック・学術研修会議　1回（12/21）

3．広報活動

　①匝瑳市　COLORS～みんなの遊び場～　日時：平成29年4月2日

内容：段ボールトンネルを作ろう、OTパンフレット配布

　②香取市 小見川はんなり市

　　内容：子ども用遊びコーナー（射的等）、OTパンフレット配布

**ブロック活動部　南総ブロック**

１．ブロック会議（学会準備委員会）

　　　4/6、4/26、5/17、6/8、7/13、8/9、9/19、10/5、10/19、11/2、11/9、11/23、12/7、1/12、1/24、2/4、2/8、2/14、3/6、3/10（前日準備）、3/11（学会当日）

２．第19回　千葉県作業療法士会学会（学会委員会記載より抜粋）

　　　日　時：平成30年3月11日（日）9：00～17：30

　　　会　場：君津中央病院付属看護学校

　　　参加者数：200名

（会員130名、非会員12名、一般8名、他県士会3名、学生ボランティア23名、学会委員24名）

　　　テーマ：作業療法士が地域とつながるためのさらなる一手　～人生を紡ぐ伴走者～

**生活行為向上マネジメント特設委員会**

1.研修会

1）生活行為向上マネジメント基礎研修　3回開催

第１回　　6月4日（日）八千代リハビリテーション学院（参加71名）

第２回　 8月27日（日）千葉柏リハビリテーション学院（参加17名）

第３回 10 月20日（日）亀田メディカルセンター（参加24名）

平成29年度基礎研修参加者　112名

2）生活行為向上マネジメント　事例検討会　5回開催

第1回　6月14日（水）　八千代リハビリテーション学院　　　　修了者1名

第2回　7月12日（水）　八千代リハビリテーション学院　　　　修了者2名

第3回　10月11日（水） 千葉県立保健医療大学　　　　　　　　修了者2名

第4回　11月15 日（水） かもめメディカルケアセンター　 修了者1名

第5回　12月16 日（金） 船橋市立リハビリテーション病院　 修了者4名

事例検討会修了者　10名

 3）ブラッシュアップ研修会　　1回開催

　第1回　11月15日（水）　千葉県立保健医療大学

4）県内研修修了状況（平成30年3月31日時点）

・基礎研修修了者　　525名　会員数1200名として　約43％

・実践者研修修了者　 54名 会員数1200名として　約4％

・MTDLP指導者　　　　1名

2.その他の活動報告

1）平成29年6月10日（土）～11日（日）

生活行為向上マネジメント全国大会参加（浦部・柴田・松尾）

**学会委員会**

1.委員会会議

　　　日時：平成29年5月11日（木）　内容：前年度からの引継ぎ作業

2.理事会報告

　　　5回（9/20、10/24、11/21、1/29、2/22）

3. 南総ブロック会議（学会実行委員会）への参加

　　　8回（6/8、8/9、9/19、10/19、11/9、1/24、2/14、3/6）

4.第19回千葉県作業療法士学会

　　　日　時：平成30年3月11日（日）　9：00～17：30

　　　会　場：君津中央病院付属看護学校

　　　参加者数：200名

（会員130名、非会員12名、一般8名、他県士会3名、学生ボランティア23名、学会委員24名）

　　　テーマ：作業療法士が地域とつながるためのさらなる一手　～人生を紡ぐ伴走者～

　　　内　容：

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| テーマ | 講師 |  |
| 1. 一般演題（46演題）
 | 発表演者 |  |
| 1. 基調講演「多職種連携に活かす信念対立解明アプローチ」
 | 京極　真 |  |
| 1. シンポジウム「地域ではどんなことをしているの？

～OTはどんなことが出来るだろう？～」 | 伊藤　真美渡邉　健介大瀬　律子岡山　貢一 |  |
| 1. ワークショップ
 |  |  |
| 『信念対立解明グループワーク』 | 学会実行委員会 |
| 『来年度の千葉県作業療法士学会で発表しよう！－日頃の疑問や気付きから学会発表までの流れ－』 | 平野　大輔 |
| 『つながろう あなたとわたしの 作業療法』 | 学会実行委員会企画委員会 |

**選挙管理委員会**

（１）代議員選挙

　平成29年度の代議員選挙を平成29年12月11日公示、平成30年１月28日までの立候補受付の日程で実施しました。定数43名に対して、41名の立候補がありました。立候補者が定数に届かなかった為、全員無投票で当選となりました。

（２）役員候補者選挙

　平成30年6月10日の役員の任期満了に伴い、千葉県作業療法士会管理規定第21条による役員候補者選挙を執行することとなりました。平成29年度第11回理事会にて平成30年度の理事定数は20名、監事定数は2名とされました。平成30年3月22日、新代議員に役員候補者選挙の実施について通知し、理事および監事の立候補受付を行いました。

**千葉県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連携推進会議（千葉POS）**

（１）理事会および審議事項

　第1回

　日時：平成28年4月20日（金）

　場所：千葉県理学療法士会事務所

　主な議題：千葉県在宅医療推進連絡協議会について、松戸市リハビリテーション協議会について、プロポール研修について、千葉県介護予防の推進に資する専門職育成研修会計規則について、人材バンクについて、福祉のお仕事セミナー、障がい保健福祉関係主管課会議資料の紹介、公開講座について

　第2回

　日時：平成29年7月13日（木）

　場所：千葉県理学療法士会事務所

　主な議題：プロポーザル研修について、市川市リハビリテーション協議会設立報告、研修会報告について、各市町村単位の連合体把握、千葉県高齢者保健福祉計画についての意見募集、千葉市薬剤師会への講義について、「福祉の仕事セミナー」と「福祉の仕事フェア」について、会計規則について

第3回

　日時：平成29年10月12日（木）

　場所：千葉県理学療法士会事務所

　主な議題：介護予防活動普及展開事業について、プロポーザル研修について、福祉のお仕事セミナー2in幕張について、生活期リハビリテーション合同研修会について、各市区町村のPOS連合体について、保健医療計画に地域リハ掲載、災害時のC-RATと県との協定について

第4回

　日時：平成30年1月11日（木）

　場所：千葉県理学療法士会事務所

　主な議題：「千葉県介護予防事業に資する人材育成研修（茂原会場）（2月25日）」に際して講師からの問合せについて、市町村ごとのPT・OT・ST連合体の実態把握について、次年度の事業について

第5回

　日時：平成30年3月26日（月）

　場所：千葉県理学療法士会事務所

　主な議題：平成29年度千葉県介護予防の推進に資する専門職育成研修実施報告について、次年度の事業について（生活期リハビリテーション合同研修会、公開講座、媒体の発行等）

（２）千葉県介護予防の推進に資する専門職育成研修（県委託事業）

　第1回

　日時：平成29年11月18日（土）9:25～16:15

会場：松戸市健康福祉会館

第2回

日時：平成30年1月6日（土）9:30～16:30

会場：五井会館

第3回

日時：平成30年2月25日（日）9:30～16:30

会場：長生教育会館

参加者内訳

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 理学療法士 | 作業療法士 | 言語聴覚士 | その他 | 合計 |
| 人 | ％ | 人 | ％ | 人 | ％ | 人 | ％ | 人 | ％ |
| 松戸会場 | 17 | 30％ | 25 | 44％ | 12 | 21％ | 3  | 5% | 57  | 100 % |
| 市原会場 | 49 | 61％ | 13 | 16％ | 13 | 16％ | 5  | 6% | 80  | 100% |
| 茂原会場 | 44 | 65％ | 13 | 19％ | 8 | 12％ | 3  | 4% | 68  | 100% |
| 合計 | 110 | 54％ | 51 | 25％ | 33 | 16 % | 11  | 5 % | 205  | 100% |

※理学療法士、作業療法士、言語聴覚士は各士会から選出された運営スタッフ、講師を含む

※「その他」は、各士会以外の講師

**【第3号議案　平成29年度　決算報告及び監査報告】**















**【第4号議案　会費の見直しについて】**

正会員の年会費を、下記の通り見直すことを提案する。

**現行　年５，０００円　　　⇒　　平成３１年度より　年８，０００円**

　　　　　　※振込・自動引落としの手数料（税込）は会員負担

【会費見直しの理由】

現行の年会費では、年間予算を賄うことが困難であり、活動規模を縮小せざるを得ない。

　県士会定款の「目的」にある「会員の学術技能の研鑽、人格及び資質並びに社会的地位の向上に努めると共に、千葉県民の保健・医療・福祉の向上に貢献すること」を達成するためにも、十分な予算を確保し、目的に見合った活動を推進する必要がある。

また、事務局機能の強化（事務局移転、人件費強化など）やホームページの充実、福利厚生の充実など、県士会の基盤整備に投資することにより、法人運営の安定化をはかる必要がある。

　そのため、平成３１年度より、年会費を８，０００円とすることを提案する。

　【激変緩和措置】

　今回の会費見直しでは値上げ幅が大きいため、激変緩和措置として以下の方法を提案する。

　正会員１名につき１枚、県士会主催研修会や行事等の参加費として利用できる３，０００円分の

チケットを配布する（但し、換金や分割使用は不可とする）。これにより、研修会等に参加する正会員にとっては、実質的に会費据え置きになるとともに、参加率向上にも寄与するものと考えられる。

　なお、この措置については３１年度決算において財政効果を検証したうえで適宜見直すこととする。

**【第5号議案　役員選任】**

****